

その会社、本当に清算してしまうのか？

ある会社の社長から当社に相談がありました。

「実は、会社を清算しようと思っている。なにから始めればよいですか？」

業績は好調で、利益もしっかりと出されている会社なので、突然の話に驚きました。

話を聞くと、自身の年齢や健康面などを考え、急に自分が動けない状態になった際に、社員に迷惑がかかるので、そうなる前に会社を清算しようと考えられたのです。

そこで、当社は提案しました。

「会社を売却されませんか？清算すれば、社員は職を失ってしまいます。しかし、M&Aで売却すれば、社員は継続して働くことができます。また、社長が育ててきた会社も継続し、世の中の役に立っていきます。さらに、社長にも会社を清算した際の財産分配以上の金銭を受け取っていただくことができるかもしれません。」

社長は、「いやいや、うちの会社が売れるのですか？」と自分の会社が売れるなんて思ってもみなかったのです。

「一度見積りだけでも出してみましよう。」と社長の了解を得て、試算に出したところ・・・なんと1億円の評価額がでました。

この評価には社長も大変満足され、結果9千万円で無事に売却成立しました。

この件は、一つの提案により、会社の行く末や従業員の人生、社長自身のその後について、大きく方向性が変わりました。

今回の事例だけではなく、情報や提案してくれる先があれば、選択肢が増え、その後の結果に大きく影響をしてきます。

